

受賞者氏名	福井恒明	
所属	デザイン工学部都市環境デザイン工学科	
受賞年月日	2026.1.31	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	公益社団法人土木学会	
受賞名	土木学会デザイン賞優秀賞	
受賞(研究)内容詳細	2022年3月12日に開通した多摩川スカイブリッジは、多摩川を渡る全長675mの橋であり、川崎市殿町（キングスカイフロント）と羽田空港（羽田グローバルウイングズ）をつなぐ。 羽田空港に近く航空法による高さ制限があること、河口の水平基調の景観との調和、橋上での開放感が体感できることなどを考慮して、橋梁の形状が検討された。 環境への影響を最大限抑えるため、河川内の橋脚は2基に抑え、この形式では国内最大の橋である。 受賞については、本橋の計画・設計・施工に主要な立場で関わった16名の個人と3つの会議体が対象となった。 受賞者は、「羽田連絡道路の景観に関わる検討会」の座長として、橋梁の色彩や橋梁上に設置される親柱・高欄・舗装・照明などのデザインについて監修した。周辺環境との関係を考慮した色彩選定、河川上の高い位置からの眺望を体験できる快適な視点の提供、長い橋梁を渡る歩行者への情報提供などを実現した。これにより、先進的な構造や施工方法で実現された本橋が、利用者に豊かな体験を与えることを目指した。 なお、本橋に対し、令和3年度の土木学会田中賞（優れた橋梁に対する表彰）、第4回日建連表彰土木賞（一般社団法人日本建設業連合会）、令和4年度全建賞（一般社団法人全日本建設技術協会）が授与されている。	